

2月定例月議会における議案に対する意見募集

№8 四日市公害と環境未来館事業（当初予算）について

「四日市公害と環境未来館」が3月21日にオープンします。

環境改善のまちづくりと産業発展の中で得た知識と経験等を活かし、都市と環境が調和するまちづくりを進め、広く国内外に情報発信し、未来に豊かな環境を引き継ぐため、本市が目指す環境都市のシンボルとなるものです。

今後の事業の運営について、さまざまなご意見を募集いたします。

1. 目的

本市で発生したような公害が二度と繰り返されることがないように、当時の被害や裁判の記録並びに、改善に向けた市民、企業、行政の取り組みを紹介するとともに、後世に確実に継承する。

また、環境改善のまちづくりの中で得た知識や経験、技術を広く内外に情報発信することにより、都市イメージの向上や公害防止・環境学習につなげ、環境先進都市を目指す本市のシンボリックな施設としていく。

2. 内容

- (1) 環境学習推進事業 37,452千円
来館者を対象とした公害・環境に関するワークショップやイベント、講座等を実施する。
- (2) エコパートナーシップ推進事業 8,067千円
市民等との協働による環境学習、環境活動の充実を図るため、エコパートナーシップ推進事業を実施する。
- (3) 展示管理運営費 15,027千円
常設展示、特別展示の維持管理、運営に要する経費。
平成27年度は夏休みにあわせ、環境啓発の一環として自然をテーマとした特別展を博物館4階特別展示室で実施する。
- (4) 四日市公害と環境未来館一般管理費 25,283千円
「四日市公害と環境未来館」に関する常設展示、環境学習、活動室の運営に伴う維持管理、保守点検などを実施する。

3. 予算額	85,829千円 (前年度 0千円)	(財源内訳)	その他特財	6,486千円
			一般財源	79,343千円